



早島小だより

冬休み号
令和2年12月24日

めざす子どもの姿 「は」判断する子 「や」やり抜く子 「し」正直な子 「ま」学び合う子

コロナ禍の2学期、本校の教育に関しまして、あたたかいご理解とご支援をいただきましたことに、感謝とお礼を申し上げます。併せて、大きな事故やけがも無く、子どもたちが元気に過ごせましたことに、重ねてお礼を申し上げます。また、新型コロナウイルス感染防止へのご協力も本当にありがとうございました。

明日から冬休み（12日間）が始まりますが、安全・安心な生活に心がけて冬休みを過ごしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

来年が全校児童、ご家族の方々や地域の皆様方にとって、希望に満ちた、活力あふれる一年となりますよう願っております。健やかなよいお年をお迎えください。

これからまだまだ寒さが厳しくなっています。ご自愛ください。

楽しい冬休みを！

子どもたちが楽しみにしている冬休み、楽しく思い出っぴいの冬休みにしてほしいと思います。今日の終業式では、子どもたちに次の話をしました。

〇冬休み「3つのお願い」

①安全・安心

年末からお正月にかけて交通量もさらに多くなります。遊びに行く時など、道路の渡り方、自転車の乗り方に気をつけて、交通事故にあわないようにしましょう。自分のいのちを大切にしましょう。また、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染防止の為、マスクの着用、こまめな手洗いを励行しましょう。



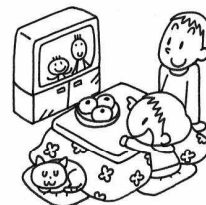
②あいさつ

お正月は、親戚の人や地域の方などにお会いする機会も多くなるので、心をこめたあいさつをしましょう。（例えば、「明けましておめでとうございます。」、「今年もよろしくお願いいたします。」、お年玉をいただいたら「ありがとうございます。」など）

③お手伝い

年末は、どの家もお正月を迎える準備で忙しいと思います。自分でできるお手伝いを探してやってみましょう。また、お正月は、お家の人と一緒に過ごすことが多いので、家族で運動したり、お話をしたりしましょう。

ご家庭で、「早島小よい子のくらし」をお子様と一緒に読みいただき、冬休みの過ごし方について話し合ってください。



人権週間の取り組みから



小学校人権週間 12月4日(月)～10日(金)

週のめあて 「やさしさの花を さかせよう」

人権週間の取組で、1階中央階段下広場のピロティに「やさしさの木」を作りました。ここでは、子どもたちの「ありがとうの気持ち」がたくさん貼られています。やさしさカードの一部を紹介します。

- ☆小学校に行く時、毎日いっしょに行ってくれるのでうれしいです。
 - ☆いつも「いっしょに遊ぼう」とさそってくれてありがとう。
 - ☆分からない事があったら、ていねいに教えてくれてありがとう。
- これからも「ありがとうの気持ち」をもって気持ちよく生活してくれることを願っています。

善行少年表彰を受賞しました！

6年生の森 久瑠実（もり くるみ）さんは、地域の方から、「下級生が安全に登下校できるように面倒をよく見てくれる。車通りの多い道や狭い道でも、下級生をよく見てくれている。」とお褒めの言葉をいただくなど、下級生に対し広い心で優しく接しています。また、校内においても、誰に対しても穏やかに接したり、さりげない声かけをしたりしています。

その心優しい姿と謙虚な気持ちを持ち続け行動することができ、その姿が他の模範となっていることが認められ、12月10日(木)倉敷警察署において表彰されました。これからも継続して取り組んでくれることを願っています。本当におめでとうございます！

